

ナイトタイム観光フォーラム 取組み状況のご紹介

一般社団法人竹芝エリアマネジメント 大久保

2025.08.25



TAKESHIBA
AREA MANAGEMENT

1. 自己紹介（一般社団法人竹芝エリアマネジメント・竹芝タウンデザインについて）

港区や地域事業者とともに官民連携で未来ビジョンを創り東京を代表する世界的な水辺の実現に向けて様々な取り組みを進めています



東京ポートシティ竹芝を開発した
東急不動産等が中心となり、
竹芝地区全体の
エリマネ活動を進捗中

一般社団法人
竹芝タウンデザイン
takeshiba town design

ウォーターズ竹芝を開発した
JR東日本が中心となり、
竹芝エリマネと連携しながら
竹芝地区の良好な環境や
地域価値の維持・向上に貢献

1. 自己紹介（これまでの取組み）

エリア内の資源を活用し、様々なイベントを企画、呼び込みを行いエリアの認知度・魅力向上に努めています

■ 旧芝離宮夜会

→文化財庭園を夜間占用したライトアップイベント



■ 竹芝夏ふえす（25年8月28～30日実施予定）

→埠頭空間を夜間占用した飲食イベント



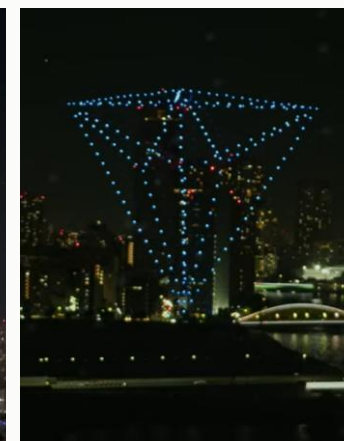
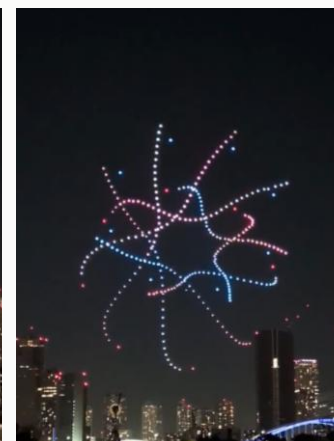
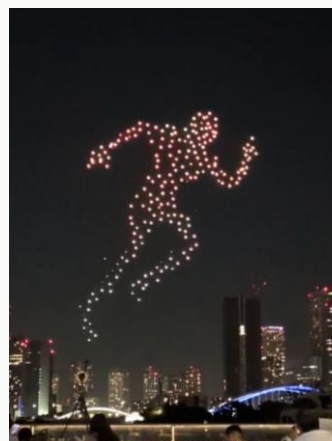
■ 船を活用した各種イベント

→エリア内外のイベントに合わせて船を航行



■ 水辺におけるドローンショー

→水辺における集客イベントとして実証実験を実施



2. 取り組み状況のご紹介（事業の全体概要）

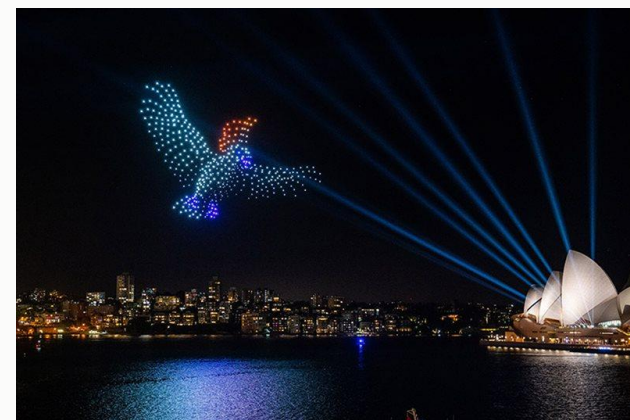
竹芝地区の特性を活かし、富裕層をターゲットとした「ラグジュアリー美食クルーズ」とインバウンド全般をターゲットとした「ライトアップクルーズ」を推進し、東京ベイエリアの新たな賑わい創出貢献を目指します



2. 取組み状況のご紹介（取組みの背景）

東京ベイエリアにおける「水辺×ライトアップ」、「水辺×食」のナイトタイムコンテンツを創造し、水辺の代表都市であるシドニーの世界観の実現を目指します

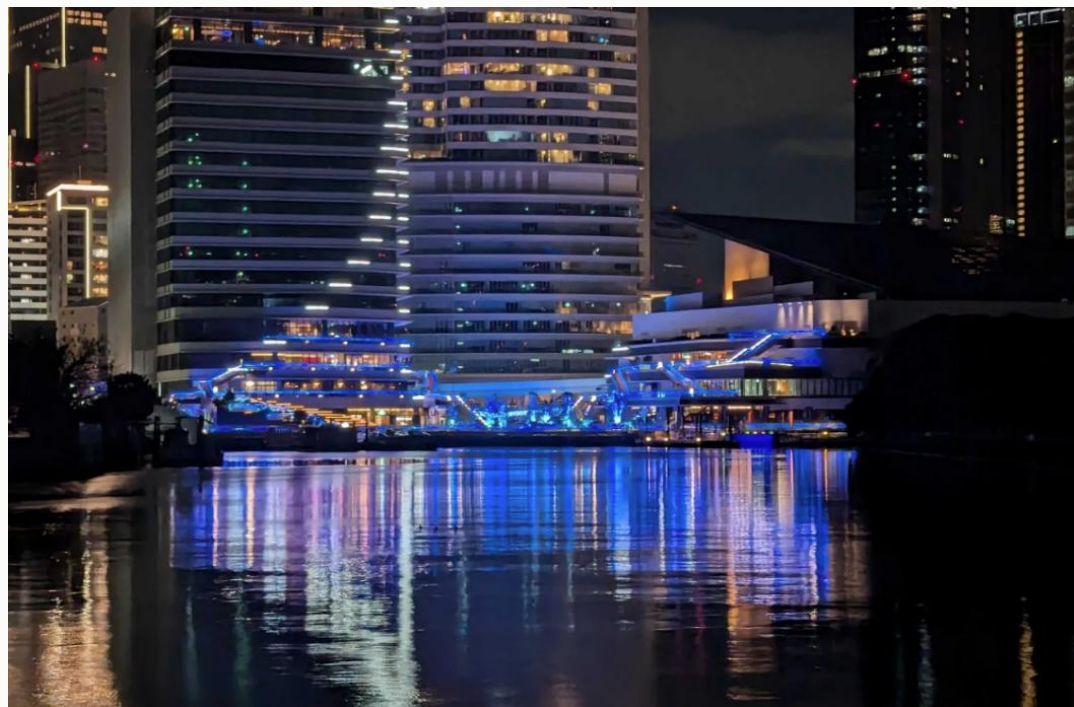
＜参考＞ Vivid Sydney



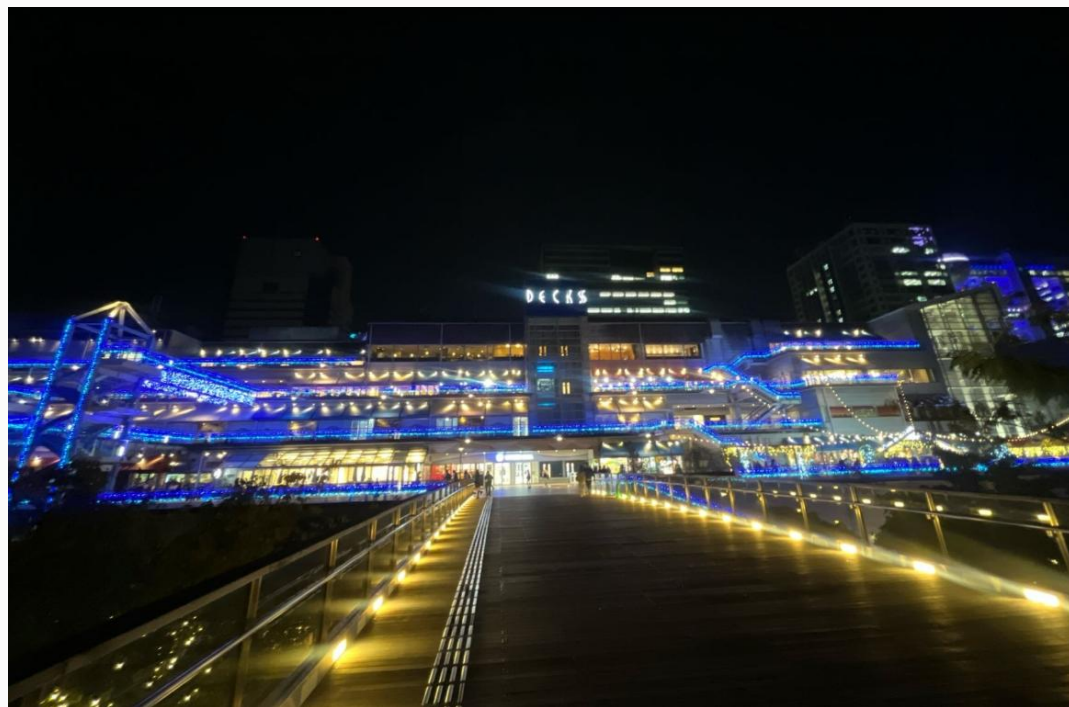
2. 取組み状況のご紹介（TOKYO SEA LIGHT）

竹芝と台場をブルーのライトアップで統一し水辺の賑わいを創出するとともに、2地区を船で繋ぎエリア間の回遊性向上を目指す

■ 竹芝（ウォーターズ竹芝）



■ 台場（デックス東京ビーチ）



- ・マス層に向けたイベント船（乗船料：1,500円～）
 - ・周辺の水辺の賑わいイベント(花火)とも連動
 - ・施設で使えるクーポンを配布して消費を喚起
- 船内での飲食ニーズや花火を船上から見上げる体験価値を評価いただく声が寄せられた

2. 取組み状況のご紹介 (Tokyo bay exclusive gourmet cruise)

予約困難店とコラボした、竹芝でしか味わえないVIP体験コンテンツ

→エリアで取り込めていない、富裕層・インバウンドに訴求する施策として推進

■ 銀座しのはら (25年2月)



■ 鮨なんば (25年4月)



■ 肉屋田中 (25年8月)



- ・竹芝船着場発着の約3時間のクルーズ&美食体験
- ・内装意匠登録をしている晴海屋との連携
- 参加者より富裕層同士のコミュニティ形成に資するコンテンツとしてご評価いただく

3. 今後の展望

TOKYO SEA LIGHT

- ・台場に限らず、東京ベイエリアの各拠点との連携を模索
- ・船内での飲食を組み込むなど、商品のバリエーションを増やしていく
- ・花火や台場のファウンテン等東京ベイエリアにおける集客コンテンツとのコラボレーション

Tokyo bay exclusive gourmet cruise

- ・連携店舗拡大、連携店舗同士での出店等「竹芝でしか体験できないコンテンツ」の創出
- ・周辺ホテル等と連携した商品化による地域一体となった取組みへの昇華

共通事項

- ・船の取組みの継続による竹芝エリアのブランディング
- ・運営体制（舟運事業者との連携等）の確立、および効率化
- ・取組みの对外発信、PR
- ・適正な価格設定の見極め
- ・「船×“X”」の模索